

4/23(土) ゼロエミッション＝脱炭素
いまココ会議

青森からの気候危機アクション 2021－2022

中堀一弥

所属: ゼロエミッションを実現する会

Media is Hope

350japanクルー

青森の温暖化対策を考える会

青森県地球温暖化防止活動推進員

プロフィール・活動のきっかけ ゼロエミとの出会い

41歳 8歳の息子がいます。

職業：薬剤師

地球温暖化は、以前から心配していたが、昨年3月のテレビ（BS朝日地球クライシス）での情報がきっかけで「自分も何かしなければ！」と活動を決意。

ネットで「一緒に活動できる仲間」を探していて、ゼロエミを知ることができました。

自分でエコ活をするだけでなく、**もっと気候危機の解決に貢献できることがあることを知りました。**

実際の活動

2021.3 BS朝日 「地球クライシス」にて活動を決意

2021.5 薬局前にコンポストの土を使用した家庭菜園の見本展示

2021.8 「青森の温暖化対策を考える会」を設立

2021.9 青森市へ「気候変動対策に関する請願」提出 同じころ Media is Hope にも参加

2021.10 自民党青森県連へ気候変動対策に関する要望書提出

2021.12 青森県議会で要望を盛り込んだ一般質問を実現 知事からも前向きな回答

2022.1 住宅の断熱アンケートを県内の工務店に実施し 結果発表 7件の回答

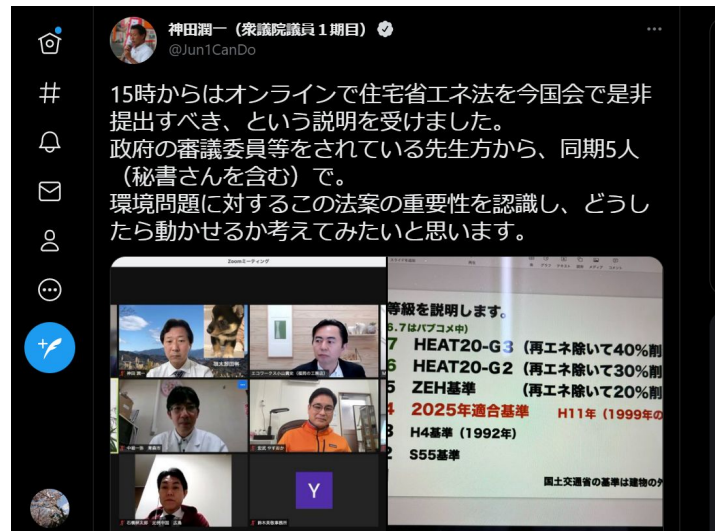
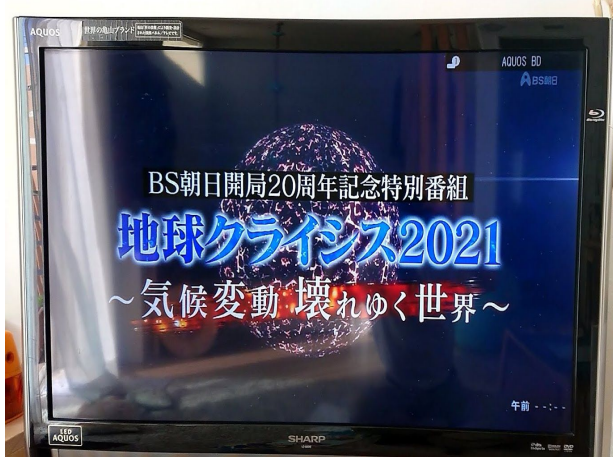
アナクションによる クライメイトクロックのクラファンの全力応援(街角でチラシ配り)

2022.2 青森版 気候若者・市民会議を実施 建築物の省エネ法改正案を通すために活動

2022.3 世界気候アクション0325に青森の温暖化対策を考える会として企画を実施

青森県 地球温暖化防止活動推進員に合格

2022.4 第二回 青森版 気候若者・市民会議を実施 建築物の省エネ法 国会提出 実現



結果

- ・青森市議会で気候変動対策に関する請願が採択
- ・青森県議会で脱炭素社会に向けての一般質問を実現
- ・応援したアナクションのクラファンも目標金額達成
- ・**建築物の省エネ法がまさかの法案提出！**

建築物の省エネ法でのアクション

法案の先送りの危機をゼロエミで知る

①つながりのあった地元の国会議員の秘書に相談

⇒ 要望書を作成し提出

②別の地元の国会議員への専門家さんからの説明会の実現

③自民党県連へ要望書提出⇒地元国会議員へ連絡

④Media is Hope主催のマスメディア8名への専門家からの説明会を実現

⑤署名は、仕事関係者ほか、自分の可能な範囲でお願い。

気候変動のことを知ってもらいたい機会！ + 自分の取り組みも紹介！

なぜ建築物の省エネ法を必死でがんばったか？

- ・自宅の新築からも、断熱の重要性がよくわかっていた
- ・日本沈没くらいの法案
- ・政府で作った法案で、反対されない事案なので、
自分の正当性を主張しやすい
- ・逆に、通れば大きい！（原動力・やる気）

⇒ 今回の法案提出は本当に感動しました！

メッセージ(思っている事)

- ・今やった方が良くと思ったことを、
体力、気力が許す範囲で全力で頑張る！（無理ない範囲で）
- ・アクションの積み重ねが大事だと思いました。
⇒ できる事が広がってくるし、周りも認知してくれる。
- ・**今**、みんなが力を合わせれば、きっと1.5℃目標を達成できる。（多くの人が強く望むことこそが希望になると思います）

色々なことがつながって**奇跡**が起きる。

私の想い

- ・自分たちの世代でなんとかしないと
地球はずっと熱くなってしまう！
- ・もしかしたら、自分が動くことで、
何か変わるかもしれない！
- ・1.5度に抑えられた地球を想像して、
未来のために価値のあることをしたい！
- ・もし、実現したら、みんな喜びを分かち合いたい！